

TM ご使用上のお願い

統合開発環境 TM の使用上の注意事項を連絡します。

- インспекタについての注意事項

1. 該当製品

次のCコンパイラパッケージと使用する場合のTM V.3.00~V.3.20A

M32C/90, M32C/80, M16C/80, M16C/70シリーズ用 :

M3T-NC308WA V.3.00 Release1 以降

M16C/60, M16C/30, M16C/Tiny, M16C/20, およびM16C/10シリーズ用 :

M3T-NC30WA V.4.00 Release1 以降

2. 内容

プロジェクトに含まれているソースファイルにtypedef宣言されたenum型変数が記述されている場合、インспекタを起動すると直後にインспекタが不正終了します。

3. 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) typedefでenum型の型名を定義している。
- (2) (1)で定義した型名をtypedefで別の型名に再定義している。
- (3) (2)で再定義した型名で変数を定義している。

発生例

```
-----  
typedef enum _NUMBER{ NUM_0,NUM_1,NUM_2} NUMBER; /* 発生条件(1) */  
typedef NUMBER NUM; /* 発生条件(2) */  
NUM number; /* 発生条件(3) */  
-----
```

4. 回避策

次のいずれかの方法で回避してください。

- (1) typedefで定義したenum型の型名を使用しない。

例

```
-----  
typedef enum _NUMBER{ NUM_0,NUM_1,NUM_2} NUMBER;  
typedef enum _NUMBER NUM; /* typedefで定義したenum型の型名 */  
NUM number; /* NUMBERを使用しない */  
-----
```

- (2) typedefで定義したenum型の型名をtypedefで別の型名に再定義しない。

例

```
-----  
typedef enum _NUMBER{ NUM_0,NUM_1,NUM_2} NUMBER;  
/* typedef NUMBER NUM; */  
/* NUM number; */  
NUMBER number;  
-----
```

5. 恒久対策

本内容は、次期バージョンアップの際に改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。